

2023年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2023年5月12日

上場会社名 大村紙業株式会社

上場取引所 東

コード番号 3953 URL <http://www.ohmurashigyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牧山 光人

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 八巻 和彦

TEL 0467-52-1032

定時株主総会開催予定日 2023年6月29日

配当支払開始予定日

2023年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2023年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	5,424	8.9	268	5.6	271	15.3	26	79.8
2022年3月期	4,980	3.7	254	5.7	235	14.7	130	20.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	7.19		0.5	3.6	5.0
2022年3月期	27.07		2.4	3.1	5.1

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 百万円 2022年3月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	7,270	4,849	66.7	1,361.55
2022年3月期	7,753	5,547	71.6	1,153.01

(参考) 自己資本 2023年3月期 4,849百万円 2022年3月期 5,547百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	318	225	746	2,573
2022年3月期	328	177	67	3,226

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2022年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		0.00		10.00	10.00	48	36.9	0.9
2024年3月期(予想)		0.00		10.00	10.00	35	139.1	0.8

3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,020	14.4	172	3.0	174	3.6	121	10.0	34.24
通期	6,221	14.7	301	12.2	300	10.8	210	701.1	59.14

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期	3,561,676 株	2022年3月期	4,884,000 株
期末自己株式数	2023年3月期	株	2022年3月期	72,324 株
期中平均株式数	2023年3月期	3,657,830 株	2022年3月期	4,811,676 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	10
(4) キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(持分法損益等)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	15
(1) 生産、受注及び販売の状況	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による経済活動の制限や自粛が緩和され、感染対策等を行いながら徐々に景気は緩やかに持ち直しの動きが見られました。一方で、原材料価格や資源価格の高騰、長引くロシア・ウクライナ情勢等により、依然として不透明な状況が続いております。

この様な経済環境の中、当業界におきましては、全国段ボール生産量は前期比99.5%となりました。

一方、当社は、原材料価格の高騰や資源価格の上昇による影響がありましたが、既存取引先への対応強化及び新規取引先の開拓等により下記のようになりました

その結果、生産量につきましては、段ボールシート50百万㎡（前期比2.3%増）、段ボールケース34百万㎡（前期比1.1%増）となりました。売上高は5,424百万円（前期比8.9%増）となりました。利益面につきましては、経常利益271百万円（前期比15.3%増）となり、当期純利益26百万円（前期比79.8%減）となりました。

販売品目別の概況は次のとおりであります。

(イ) 段ボールシート

売上高は933百万円（前期比16.1%増）

総売上高に占める割合は18.3%です。

(ロ) 段ボールケース

売上高は3,445百万円（前期比8.2%増）

総売上高に占める割合は63.5%です。

(ハ) ラベル

売上高は187百万円（前期比7.6%増）

総売上高に占める割合は3.5%です。

(ニ) その他（主に包装資材）

売上高は797百万円（前期比4.2%増）

総売上高に占める割合は14.7%です。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当事業年度末の総資産につきましては、前事業年度末に比べて、483百万円減少しまして、7,270百万円となりました。主な要因は、原材料及び貯蔵品が117百万円、受取手形及び売掛金が139百万円増加し、一方で、現金及び預金が652百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ215百万円増加しまして、2,420百万円となりました。

純資産につきましては、前事業年度末より698百万円減少しまして、4,849百万円となりました。この結果、自己資本比率は66.7%となっております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は税引前当期純利益119百万円（前期比93百万円減）となり、期末残高の資金は前事業年度末に比べ652百万円減少し、2,573百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は318百万円（前期は328百万円の収入）となりました。

主な資金増の要因は、仕入債務の増加額201百万円及び減価償却費177百万円によるものであります。

また、主な資金減の要因は、売上債権の増加額139百万円及び棚卸資産の増加額116百万円によるものであります。

（ロ）投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は225百万円（前期は177百万円の支出）となりました。

主な資金増の要因は、有形固定資産の売却による収入3百万円によるものであります。また、主な資金減の要因は、有形固定資産の取得による支出229百万円によるものであります。

（ハ）財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は746百万円（前期は67百万円の支出）となりました。

これは、主に、自己株式の取得による支出677百万円によるものであります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	当事業年度	前事業年度
自己資本比率	66.7%	71.6%
時価ベースの自己資本比率	27.9%	36.3%

（注） 1. 各指標の算出は以下の算式を使用しております。

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

2. 財務数値により計算しております。

3. 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

4. 債務償還年数及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、当社は有利子負債がないため記載しておりません。

（4）今後の見通し

次期の見通しにつきましては、原材料価格の動向や物価の上昇、資源・エネルギー価格の高騰等、依然として先行きは厳しい状況が続きますが、新型コロナウイルス感染症の分類引き下げにより経済活動の正常化を期待しております。

この様な状況のもと、当社は小ロット・多品種・短納期でも最高のサービスと高品質を届ける事をスローガンとして掲げお客様の段ボールニーズに対し、いち早く・的確に応えてまいりたいと考えています。

この様な見通しのもと、当社の2024年3月期の通期業績予想につきましては、売上高6,221百万円（前期比14.7%増）、営業利益301百万円（同12.2%増）、経常利益300百万円（同10.8%増）及び当期純利益210百万円（同701.1%増）を計画しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際的な事業展開や資金調達を行っていませんので、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,458,764	2,805,774
受取手形	394,180	438,988
売掛金	714,192	808,759
商品及び製品	53,390	51,712
原材料及び貯蔵品	465,182	582,998
前払費用	9,691	10,161
その他	2,679	6,575
貸倒引当金	△2,216	△3,743
流動資産合計	5,095,865	4,701,226
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,325,116	1,327,673
減価償却累計額	△1,049,955	△1,055,583
減損損失累計額	△7,997	△25,673
建物（純額）	267,163	246,416
構築物	149,056	149,056
減価償却累計額	△143,920	△144,899
減損損失累計額	△389	△463
構築物（純額）	4,747	3,693
機械及び装置	1,478,343	1,634,752
減価償却累計額	△941,087	△1,018,978
減損損失累計額	△21,431	△136,464
機械及び装置（純額）	515,825	479,309
車両運搬具	401,368	419,759
減価償却累計額	△351,620	△364,717
減損損失累計額	△8,515	△16,288
車両運搬具（純額）	41,233	38,754
工具、器具及び備品	142,805	144,205
減価償却累計額	△133,535	△133,316
減損損失累計額	△324	△1,439
工具、器具及び備品（純額）	8,944	9,449
土地	1,391,532	1,391,532
リース資産	134,000	134,000
減価償却累計額	△20,339	△39,482
リース資産（純額）	113,660	94,517
建設仮勘定	28,500	25,500
有形固定資産合計	2,371,607	2,289,173
無形固定資産		
借地権	4,510	—
ソフトウェア	1,306	746
その他	4,851	4,588
無形固定資産合計	10,668	5,334

（単位：千円）

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	195,409	194,116
出資金	30	30
従業員に対する長期貸付金	1,298	1,448
破産更生債権等	6,583	10,667
繰延税金資産	71,473	71,931
その他	6,762	6,752
貸倒引当金	△6,583	△10,667
投資その他の資産合計	274,974	274,278
固定資産合計	2,657,250	2,568,786
資産合計	7,753,115	7,270,013
負債の部		
流動負債		
支払手形	971,514	1,159,681
買掛金	186,475	206,526
リース債務	20,570	20,871
未払金	70,199	73,227
未払費用	61,770	64,028
未払法人税等	63,449	57,028
未払消費税等	11,664	37,240
前受金	509	518
預り金	5,958	6,264
賞与引当金	83,521	83,685
設備関係支払手形	8,546	16,482
流動負債合計	1,484,180	1,725,554
固定負債		
リース債務	106,069	85,198
退職給付引当金	154,018	142,332
役員退職慰労引当金	444,025	450,639
その他	16,900	16,900
固定負債合計	721,014	695,070
負債合計	2,205,194	2,420,625

（単位：千円）

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	554,000	554,000
資本剰余金		
資本準備金	566,030	566,030
資本剰余金合計	566,030	566,030
利益剰余金		
利益準備金	63,068	63,068
その他利益剰余金		
別途積立金	1,000,000	1,000,000
繰越利益剰余金	3,372,212	2,631,860
利益剰余金合計	4,435,280	3,694,928
自己株式	△41,030	—
株主資本合計	5,514,280	4,814,958
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	33,640	34,429
評価・換算差額等合計	33,640	34,429
純資産合計	5,547,921	4,849,387
負債純資産合計	7,753,115	7,270,013

（2）損益計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）	当事業年度 （自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）
売上高	4,980,690	5,424,391
売上原価		
製品期首棚卸高	52,663	53,390
当期製品仕入高	454,688	474,047
当期製品製造原価	3,139,668	3,542,067
合計	3,647,020	4,069,506
製品期末棚卸高	53,390	51,712
製品売上原価	3,593,629	4,017,793
売上総利益	1,387,061	1,406,597
販売費及び一般管理費		
発送費	351,322	367,971
広告宣伝費	4,726	4,899
貸倒引当金繰入額	7,536	5,678
役員報酬	103,459	98,945
役員退職慰労引当金繰入額	9,941	11,381
給料及び手当	274,430	277,086
退職金	292	314
賞与引当金繰入額	42,825	44,779
退職給付費用	28,788	14,747
法定福利費	86,962	86,196
福利厚生費	7,359	10,530
減価償却費	32,689	29,998
賃借料	34,417	34,633
交際費	2,936	3,695
租税公課	28,555	28,608
修繕費	4,647	6,163
通信費	15,733	15,557
旅費及び交通費	9,937	9,727
消耗品費	3,188	3,260
支払手数料	25,660	26,436
その他	56,926	57,082
販売費及び一般管理費合計	1,132,338	1,137,697
営業利益	254,722	268,899

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）	当事業年度 （自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）
営業外収益		
受取利息	4	4
有価証券利息	1,340	1,340
受取配当金	4,896	5,163
受取保険金	—	2,565
固定資産売却益	1,586	699
雑収入	2,469	2,447
営業外収益合計	10,297	12,219
営業外費用		
支払利息	1,915	1,710
売上割引	3,643	2,848
自己株式取得費用	23,618	4,060
雑損失	406	1,012
営業外費用合計	29,583	9,632
経常利益	235,436	271,487
特別利益		
固定資産売却益	361	—
特別利益合計	361	—
特別損失		
固定資産売却損	—	3,797
減損損失	—	141,744
固定資産除却損	23,160	6,607
特別損失合計	23,160	152,149
税引前当期純利益	212,638	119,337
法人税、住民税及び事業税	92,883	91,419
法人税等調整額	△10,508	1,623
法人税等合計	82,375	93,043
当期純利益	130,262	26,294

製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)		当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 材料費		1,999,992	63.7	2,319,953	65.5
II 労務費		644,827	20.5	641,132	18.1
III 経費		494,847	15.8	580,981	16.4
1. 動力費		146,028		199,876	
2. 賃借料		73,118		73,118	
3. 減価償却費		141,882		147,939	
4. その他		133,818		160,046	
当期製品製造原価		3,139,668	100.0	3,542,067	100.0

(注) 原価計算の方法は、標準原価によるロット別個別原価計算を採用し、期末において原価差額を配賦して実際原価を算定しております。

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
					別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	554,000	566,030	566,030	63,068	1,000,000	3,290,066	4,353,134	△41,030	5,432,134
当期変動額									
剰余金の配当						△48,116	△48,116		△48,116
当期純利益						130,262	130,262		130,262
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	82,146	82,146	—	82,146
当期末残高	554,000	566,030	566,030	63,068	1,000,000	3,372,212	4,435,280	△41,030	5,514,280

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	40,954	40,954	5,473,088
当期変動額			
剰余金の配当			△48,116
当期純利益			130,262
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△7,313	△7,313	△7,313
当期変動額合計	△7,313	△7,313	74,832
当期末残高	33,640	33,640	5,547,921

当事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
					別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	554,000	566,030	566,030	63,068	1,000,000	3,372,212	4,435,280	△41,030	5,514,280
当期変動額									
剰余金の配当						△48,116	△48,116		△48,116
当期純利益						26,294	26,294		26,294
自己株式の取得								△677,500	△677,500
自己株式の消却						△718,530	△718,530	718,530	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△740,352	△740,352	41,030	△699,321
当期末残高	554,000	566,030	566,030	63,068	1,000,000	2,631,860	3,694,928	—	4,814,958

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	33,640	33,640	5,547,921
当期変動額			
剰余金の配当			△48,116
当期純利益			26,294
自己株式の取得			△677,500
自己株式の消却			—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	788	788	788
当期変動額合計	788	788	△698,533
当期末残高	34,429	34,429	4,849,387

（4）キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）	当事業年度 （自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	212,638	119,337
減価償却費	174,571	177,938
減損損失	—	141,744
未払人件費の増減額（△は減少）	2,843	2,421
退職給付引当金の増減額（△は減少）	20,555	△11,686
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	9,941	6,614
貸倒引当金の増減額（△は減少）	1,021	1,526
受取利息及び受取配当金	△6,241	△6,507
支払利息	1,915	1,710
固定資産売却損益（△は益）	△1,947	3,115
固定資産除却損	21,575	7,052
売上債権の増減額（△は増加）	86,933	△139,365
棚卸資産の増減額（△は増加）	△169,539	△116,137
その他の流動資産の増減額（△は増加）	2,385	△4,598
その他の固定資産の増減額（△は増加）	△4,650	△73
仕入債務の増減額（△は減少）	2,303	201,919
未払金の増減額（△は減少）	25,891	1,129
未払消費税等の増減額（△は減少）	8,533	25,575
その他の流動負債の増減額（△は減少）	1,550	434
小計	390,282	412,153
利息及び配当金の受取額	6,241	6,507
利息の支払額	△1,915	△1,710
法人税等の支払額	△66,269	△97,969
営業活動によるキャッシュ・フロー	328,339	318,981
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額（△は増加）	△3	△3
有形固定資産の売却による収入	5,351	3,279
有形固定資産の取得による支出	△182,581	△229,295
無形固定資産除却損	—	160
投資有価証券の取得による支出	△50	—
従業員に対する貸付けによる支出	△1,400	△1,150
従業員に対する貸付金の回収による収入	839	1,274
投資活動によるキャッシュ・フロー	△177,844	△225,735
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△19,437	△20,570
自己株式の取得による支出	—	△677,500
配当金の支払額	△48,106	△48,169
財務活動によるキャッシュ・フロー	△67,544	△746,240
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	82,950	△652,994
現金及び現金同等物の期首残高	3,143,566	3,226,516
現金及び現金同等物の期末残高	3,226,516	2,573,522

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

前事業年度（自2021年4月1日 至2022年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、紙器梱包資材等の製造販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	シート	ケース	ラベル	その他	合計
外部顧客への売上高	855,921	3,185,677	174,355	764,736	4,980,690

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

損益計算書の売上高10%を超える顧客がないため、記載を省略しております。

当事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	シート	ケース	ラベル	その他	合計
外部顧客への売上高	993,875	3,445,858	187,515	797,141	5,424,391

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

損益計算書の売上高10%を超える顧客がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当社は、紙器梱包資材等の製造販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	1,153円01銭	1,361円55銭
1株当たり当期純利益	27円07銭	7円19銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益(千円)	130,262	26,294
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	130,262	26,294
期中平均株式数(千株)	4,811	3,657

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

(イ) 生産実績

当事業年度の生産実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	数量	前期比 (%)
シート (千㎡)	50,700	+2.3
ケース (千㎡)	34,331	+1.1
ラベル (千通)	44,008	+11.4

(ロ) 製品仕入実績

当事業年度の製品仕入実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	金額 (千円)	前期比 (%)
ケース	151,816	+2.7
附属品	4,435	+7.3
その他	317,796	+5.0
合計	474,047	+4.3

(ハ) 受注状況

当社は段ボールシート、段ボールケース、ラベルについては受注生産ではありますが、生産と販売との関連において製品の回転がきわめて早く、月末（または期末）における受注残高が少ないので「(ニ) 販売実績」を受注とみて大差ありません。

(ニ) 販売実績

当事業年度の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	金額 (千円)	前期比 (%)
シート	993,875	+16.1
ケース	3,445,858	+8.2
ラベル	187,515	+7.6
その他	797,141	+4.2
合計	5,424,391	+8.9